

うちのこも、よそのこも、そとのこも！

ねこサミット 2017

定員

約 **100** 名様

※先着順のため、当日定員に達した場合は
入場をお断りする場合がございます。
立見20名程入場可能です。

人とねこが共存する
社会を考える

9月24 sun 日

13時～17時まで

会場

那覇市牧志駅前ほしぞら公民館ホール
沖縄県那覇市安里 2-1-1 さいおんスクエア 3 階

入場料 ▶ **300円** (小学生以下 無料)
☆さくらねこ缶バッチイ付き!!

※当日会場でお支払いをお願いします
※売り上げ全額を沖縄県内で TNR 活動を行う団体へ寄付
※台風などによる公民館が閉館する場合は中止となります

【第2部】

地域猫活動アドバイザー
(元・練馬区保健所 動物担当職員)

石森信雄氏の講演会
地域猫について

15:45～16:55 (70分)

平成20年4月に、練馬区職員として練馬区保健所に異動し、飼い主のいない猫対策の担当職員として従事。平成21年6月から開始された練馬区地域猫推進ボランティア制度においては、地域住民の視点で、暮らしやすいまちづくりを進めることを目的として、制度設計を行った。本制度開始以降、練馬区においては、着実に登録ボランティア数および地域猫活動実施地域数が増加しており、これに伴って行政への苦情数や、動物愛護相談センターへの子猫の持ち込み数は減少を続けている。特に、地域猫活動実施地域からの苦情は、現在までほとんどない状況である。平成26年10月末をもって他部署に異動。現在は、現役の行政職員を続けながら、プライベートにおいて、地域猫活動アドバイザーとして講演等を行い、地域コミュニティにおける飼い主のいない猫との共生のあり方や、行政とボランティアとの関わりについて、公共性・公益性の視点から普及啓発をしている。



【第1部】



泉悦子監督作品 映画上映会

みんな生きている
～飼い主のいない猫と暮らして～

開場13:00／開演13:45～(90分)

※時間は変更になる場合あり

監督・脚本・撮影・編集／泉悦子 企画・製作／(有)テス企画
2014年 91分 HDV カラー ステレオ
<http://www.sepia.dti.ne.jp/tess/cat/>

家族のように大切にされる飼い猫と、人知れず生まれ、人知れず死んでいく野良猫。同じ猫なのに、なんでなの？野良猫は、実は、飼い主に捨てられたか、不妊・去勢手術をしないまま家と外を行き来していた猫と、その子どもたち。人が見捨てた猫たちなのです。9年前、娘が拾ってきた子猫のエピソード。以来、庭にきた野良猫をつぎつぎ保護して現在4匹と暮らす「私」が、自分の飼い猫の成長映像をベースに、ビデオカメラを手に、地域猫セミナーや野良猫に関わる行政、ボランティア、獣医師、ドイツ、アメリカの動物保護施設まで取材。小さなものをいつくしみ、人も動物も幸せに暮らす町づくりを願って活動する人が日本にたくさんいます。人と動物が共生する国になるためにどうしたらいいか、映画にはたくさんのヒントがあります。猫が好きな人、苦手な人、猫が増えすぎて困っている地域の人...子どもも大人も一緒に観れる映画。保護主の視点で猫を追った、心がほかほかになるハートウォーミングなドキュメンタリー映画です！

主催：TSUNAGU OKINAWA (つなぐ おきなわ)

協力：琉球わんにゃんゆいまー 後援：那覇市

協賛：オム・ファム株式会社・(有)とまとハウジング

ホームページ

<http://tsunaguokinawa.org>

お問合せ (つなぐおきなわ)

tsunagu.okinawa@gmail.com